

診療所化で地域経済が落ち込む 経済効果を念頭に入れ進める



田口寿宜

質問 市立病院の今後
の方向性について
伺うが、まず病院経営の
現状に対する反省点を伺
いたい。次に田沢湖病院
の診療所への規模縮小問
題だが、市立角館総合病
院を基幹病院と位置付
け、田沢湖病院を診療所
にするという方針が示さ
れた。市民の中には「安
全・安心してこの町に住
めなくなる」という声が
増えている。この点につ
いてどのように感じてい
るか。市民に対してこう
なるまでなぜ直接説明し
なかつたのかを伺う。市
民不在の議論が進んでい
るように思うがどうか。

回答 病院の経営の現
状に対する反省だ
が、将来の人口構成、高
齢化の対応策等に欠けて

いたことが大きな反省点
だ。角館総合病院の形態
では「病床数」・田沢湖
病院については「改築」
が妥当な施策であったか
という点も現状の反省点
につながる。医師不足の
予測や診療報酬の引き下
げが病院収入の減となっ
たが、この対応にも反省
点がある。

田沢湖病院の診療所化
については、策定委員会
で種々検討をして、意見
を集約した中で方向性と
して出たものである。こ
れを市民に示して意見を
いただくことにしてい
る。したがって今後
後より良い方向に
変えることはやぶ
さかでない。

「市民不在の議
論」という指摘が
あったが、順序と
して間違っていた
とは思っていない。
病院問題に対
する仙北市の方針
を示して、初めて
皆さんの意見を求
めるという順序で

進めている。決まったと
いうことではない。

質問 診療所に規模縮
小された場合、重
点プロジェクト等各分野
に及ぼす影響を考えてい
るか伺いたい。

まずは観光に与える影
響と仙北市経済へ与える影
響について伺いたい。

病院と診療所では、地
域経済へ与える影響が違
うと思うがどうか。また
重点プロジェクトへの影
響やまちづくりへの影響
も大きいと思う。このよ
うなことを考えると田沢
湖病院の診療所化が引き
起こすマイナス面をどの
ようにとらえて対応する
か。

回答 今回の方向性に
ついていろいろな
影響があることを質問の
中で説明があったが、否
定はしないが観光への影
響にしても病院経営の影
響についてもあくまでも
予想、仮定の話であると
受け止めている。今後考
え方や試算・シミュレー
ション等を行って、ベス
トの道を選択したいと考
えている。地域の経済効
果については今後、念頭
に置いて進めていきたい
と思う。議員指摘の中で
強く感じとったところで
あり、それら改善法につ
いてご提案をいただきました。



桜木内地区の病院改革説明会

内陸線は地域住民の足である まちづくりの役割を担っている



門脇健郎

質問 仙北市では遊休
資産というべきも
のが数多いと推察する。
資産は有効活用するこ
とにより価値が生じる
が、遊休状態では弊害と
なることが多く、景観を
損ねかねない。その現状
について活用計画があっ
たら示して欲しい。また
財政が厳しい時だけに、
売却も一方策と思うがど
うか。

回答 仙北市の資産は
有効に活用を図
るべきと考えている。
管財課と行政改革推進
室で固有財産の有効活用
の観点から未利用財産の
調査にあたっている。
遊休財産と呼ばれる使
途について決まっていな
い土地が14件ある。現在
未利用で債務負担が終了

後に処分が可能なものが
1件である。一部利用し
ているが債務負担終了後
に処分可能なものが2件
ある。利用計画があるが
現在利用されていないも
のが3件と方向性につい
て協議中のものが2件で
ある。また現在利用中だ
が方向性について協議中
が2件である。

具体的などころまで進
んでいないものについて
は売却を積極的に進めた
い。
質問 内陸線の存続は
北東北の観光都市
を目指す仙北市の振興に
欠くべからざるものであ
り、地域住民の足である。
知事の考えに以前と違
いがみられる。知事と2
市長の3者協議では、高
齢者ら交通弱者が多く、
また年間40万人が利用し
ている事実から存続に意
欲を示している。負担に
ついては県は今まで通り
い。

知事の考えに以前と違
いがみられる。知事と2
市長の3者協議では、高
齢者ら交通弱者が多く、
また年間40万人が利用し
ている事実から存続に意
欲を示している。負担に
ついては県は今まで通り
い。